

病院理念

- 一、私たちは「患者さん中心の医療」を実践します
- 一、私たちは患者さんの安心と信頼を得るように努力します
- 一、私たちは医療人としての誇りと自信を持って行動します



コラム

1. 慢性腎臓病の治療

2. 腎臓病患者さんのQOL向上への取り組み

トピックス

訪問看護のご利用について
スキン-ケアって聞いたことがありますか？
部署紹介～医療情報部～

イベント紹介

院内コンサート

お知らせ

看護師募集について
看護の日のお知らせ
がんサロン「にじの会」のご案内
診療日変更のお知らせ
面会時間のご案内
診療日カレンダー

慢性腎臓病の治療 腎代替療法には何があるか？



腎臓内科代表部長・透析センター長 平松 武幸

慢性腎臓病の治療には、生活習慣の改善、運動療法、薬物療法などがあります。しかし、末期腎不全の状態に至った場合は、上記の治療法に加えて腎代替療法が必要です。この腎代替療法は血液透析、腹膜透析、腎移植の3つに大きく分けられ、国内では、年間約4万人が新たに腎代替療法を導入しています。その内訳は、血液透析93.8%、腹膜透析4.9%、腎移植1.3%です。血液透析は週3回病院などに通院して4-5時間の透析を受ける必要がありますが、高齢化の進んだ日本では、特に脳・心臓などに負担の大きい治療法です。腹膜透析は、自宅で治療が可能です。自身もしくは家族が毎日行う必要がありますが、食事や就業等の制限が少なく、生活・身体にも優しい治療法です。

腎移植は、移植臓器に対する拒絶反応を抑える薬は必要ですが、他の薬は減らすことができ、日常生活には制限が殆ど無くなります。ただし、年間1600人程の移植患者のうち、その殆どは身内からの移植であることから、移植には家族の協力が必要です。また、欧米では、血液透析患者と移植患者がほぼ同数ということもあり、厚生労働省は、医療費等を減らす為に腹膜透析と腎移植を増やそうといういろいろな施策を工夫しています。当院においては、2018年末で血液透析95人、腹膜透析75人の患者さんが治療を受けており、腎移植への紹介も5人ありました。今後も、患者さんご家族を含めた話し合いの上、より好ましいと思われる腎代替療法を進めていきたいと思っています。

早いもので、江南厚生病院ができて10年が過ぎました。開院時より使用していた透析センターの器機も、この度、透析装置、透析液作成装置などをすべて新しくしました。血液透析は、ダイアライザーという筒の中で血液中の老廃物や水分等の調節をしているため、透析液が清潔でなければ、透析の効果が落ちるばかりでなく、発熱などをきたすことがあります。今回、透析液作成装置や透析液を透析装置まで流す管を新しくしたため、より清潔な透析液の供給が可能となり、全透析装置でオンライン血液濾過透析（HDF）を行うことができるようになりました。オンラインHDFとは、点滴として透析液を投与しつつ、透析にて余分なものを除去する治療法です。血圧低下が少なく、

足のしびれ、むずむず足の症状改善、心不全の改善などが期待できる等のメリットがあり、長期間透析療法を行う患者さんの症状改善、悪化防止が見込まれます。高齢化の進んだ透析患者さんの合併症を減らし、より快適な生活を送っていただくことを念頭に、当透析センターでは今後の透析療法について逐次新しい情報と共に、治療を提供していきたいと思っています。

腎不全の治療法

血液透析

人工臓（ダイアライザー）を介して血液を浄化し、体内の老廃物を取り除きます。週3回の通院を要し、血圧変動が大きく、心筋梗塞、脳梗塞などが多い。

腹膜透析

体内にある腹腔内に透析液を出し入れすることで、腹膜を介して体内の老廃物などを取り除きます。血圧変動が少なく、心筋梗塞、脳梗塞などが少ない。自宅で毎日行うため、通院回数が少ない。

腎移植

腎提供者（ドナー）を要するが、正常腎機能に近くなり、一般の人と同じような生活ができる。生体腎移植と死体腎移植に分けられる。

腎臓病患者さんのQOL向上への取り組み

慢性腎臓病患者さんが安全に安心して生活や治療ができるように、当院ではCKD(慢性腎臓病)会を設置しています。CKD会のメンバーは、腎臓内科医師、外来看護師、透析センター看護師、病棟看護師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士、理学療法士、相談員(MSW)、事務員で構成されています。CKD会では多職種が集まり、慢性腎不全患者さんに関する情報共有や問題解決を行っています。特に、保存期の慢性腎臓病患者さんに対しては、少しでも腎機能を維持してもらえるように、メディネットやホームページ、腎臓内科医受診時に告知し、腎臓病教室を年4回開催しています。毎回、20～40名の患者さんご家族が参加されています。また、以前は、慢性腎臓病の患者さんが運動すると腎機能が悪化するといわれ、運動を控えるのが原則でしたが、今は理学療法士による集団運動療法の開催も行い、適度な運動をすることを勧めています。

腎機能を守るためのアドバイス



★看護師

日常生活のポイントは、適度な運動、禁煙やアルコールを控えること、入浴は低めの温度にすること、寒暖差に注意することなどです。その他、毎日の血圧測定と体重測定、測定結果の記録、確実な内服、定期的な外来受診を行いましょう。以上のことを心掛け、自分らしく生活をしながら自己管理してください。

★薬剤師

血圧、血糖、コレステロールなどの薬は腎臓を守ることにつながるため、治療を継続していくことが大切です。仕事や生活のリズムによる内服のタイミングについては医療スタッフに相談し、飲み忘れがないようにしましょう。また、市販薬やサプリメントも使い方によっては腎臓に悪影響を与えることがあるので、主治医や薬剤師に相談してください。

★臨床検査技師

腎機能を表す検査には、eGFRという項目があります。数値は100が完全に健康、0が機能していないことを表します。検査結果に興味を持つことが、一番大切なことです。そのためには、検査結果は保存しておいて、どのように変化しているか知りましょう。可能なら、グラフにすると非常に分かり易くなります。体調は毎日変化していますので、少しの検査結果の変動で、一喜一憂しないことも大切です。

★管理栄養士

食事療法の内容は、食塩やタンパク質をひかえることやエネルギーが不足とならないように炭水化物と脂質から適正量をとることが基本です。しかし、何をどのくらい摂取したらよいのかは、個々の病状や体格によって違います。食事療法を始める時は、主治医から自分に合った食事内容の指示を出してもらい、管理栄養士から具体的な指導を受けてください。

★理学療法士

適度な運動は腎機能の低下を予防し、透析への移行を遅らせたり、死亡率を下げる効果があります。ウォーキングや自転車等の有酸素運動と、筋力トレーニングも一緒に行うと効果的です。ただし、過度な運動を行うことは腎臓にとってよくないので、「少し疲れたかな」程度で行うと良いです。身体の状態によっては運動を控えた方が良い場合もあるため、主治医に確認してから始めて下さい。



訪問看護のご利用について



ご自宅での療養生活において不安なことや困っていることはありませんか？

「訪問看護」とは、主治医の指示により訪問看護ステーションの看護師等が自宅に訪問し、病気や障がいのために療養生活の支援を必要とされる方の看護を行うサービスです。

自宅で自分らしく暮らせるように療養生活を支援します。小児から高齢者まで主治医が訪問看護を必要と認めた全ての人を対象とします。

訪問看護の内容は、①症状観察・療養・介護相談②点滴、在宅酸素療法、人工呼吸器などの医療処置の管理③清潔・排泄・食事のケアなどの療養生活支援④リハビリテーション⑤がん患者さんや難病患者さんなどの終末期のケアなどです。

詳しくは、かかりつけ医、介護認定を受けている方は担当のケアマネジャーにお尋ねください。患者相談支援センターでもご相談できますのでご利用ください。

スキン-テアって聞いたことがありますか？

【売店にもある保湿剤】



出典：スミス・アンド・ネフコー：セキキュラム保湿ローション

スキン-テアとは「摩擦・ずれによって皮膚が裂けた状態」のことで、皮膚裂傷ともいいます。皮膚が弱くなっていると、何気ない日常の行動によって起こります。

例えば、物にぶついたり、ベッド柵や車いすにこすれたり、転んだり、テープをはがしたりしても皮膚が裂けて生じる傷です。ではなぜ、このようなスキン-テアができるのかというと、高齢者（特に75歳以上）になると加齢により新陳代謝が低下するため、皮膚の弾力性が低下して皮膚が薄くなったり、汗や皮脂が減少することで皮膚が乾燥して弱くなるからです。また、加齢だけでなく放射線治療や抗がん剤治療、ステロイド治療、人工透析療法なども皮膚を弱くし、スキン-テア発生のリスクにつながります。

ではどのように予防したらよいのでしょうか？予防の基本は、皮膚の状態を整え、摩擦やずれの発生を予防することです。例えば、手袋や靴下、レッグウォーマーなどで手足を保護する、入浴後や清拭後に保湿剤を皮膚に塗布することなどです。保湿して皮膚が健康に保てるように習慣化するとスキン-テアを予防できますので、お家にあるものを使用してスキン-テアの予防を始めてみるのはいかがでしょうか。



【実際のスキン-テア】

院内コンサート Concert

毎月1回、13:30～ 2階の講堂で色々なジャンルのイベントを開催しています。入場無料ですので、お時間がある方は是非お越しください。

12月19日
(水)



The Clear Flow

1月16日
(水)



ボーニ・アミーチ

2月27日
(水)



飛保の会



お仕事紹介について



5月より新元号が始まります。広報誌「なごみ」も新たな企画として、病院内にある各部署のお仕事やその時々のお話について順次ご紹介していきますので、どうぞご期待ください。

医療情報部についてのご紹介

医療情報部は、直接的に患者さんと接することはあまりないため馴染みの薄い部署かと思われるかもしれませんが、医療情報係と診療情報係から構成されており、情報システムや診療情報（カルテ）の管理に関わる業務全般を行っています。

○医療情報係

電子カルテシステムの運用管理、保守管理、障害対応やネットワークの管理など情報システムを安全かつ安定して運用することや、システム操作上の問い合わせや機器の不具合対応などの業務を行っています。システムが円滑に稼働するために院内の各部署と調整を行ない、設定の変更など日々改善を行なっています。また、蓄積されたデータの管理や統計データ作成など二次的活用へのデータ提供も行っています。

【情報セキュリティ管理】

個人情報保護の観点から、電子カルテに保存してある患者さんの情報の取扱いには十分に注意を払っています。電子カルテパソコンは、インターネットとは完全に分離された環境にしており、情報の流出防止や外部からの攻撃を受けないようにしています。また、データを取り出せないようシステム的に制限をしています。そのほか、人的な情報セキュリティの向上として、新人職員には電子カルテの操作訓練だけでなく、情報セキュリティ教育、個人情報の取扱いについての教育も行っています。



○診療情報係

診療情報の質を高め診療情報の提供及び情報分析を行うため、診療記録（カルテ）の点検や病名をWHO（世界保健機関）の国際疾病分類に従ってコード化する疾病分類、各種統計表作成、医師業務軽減業務、同意書等紙文書の電子化（スキャン業務）、診療記録・フィルムの管理、開示業務、がん登録などの業務を行っています。

【がん登録】

2016年1月、「がん登録等の推進に関する法律」が施行され、全国すべての病院でがんの疾患、診療などの情報を記録、保管することが義務化されました。以前より当院ではがん登録を行っており、現在、「愛知県がん診療拠点病院」に指定されています。国立がん研究センターによる研修を修了した専門の担当者であるがん登録実務認定者（初級2名、中級1名）が年間約1,500症例を登録しています。

登録の際に判断で困る場合、医師や病理医に確認しながら登録を行っており、国や県が主催する研修会や勉強会に参加をして知識向上を図り、がん登録を通して病院や地域のがん診療に貢献できるよう日々努めています。



看護師募集のお知らせ < 看護部病院説明会 開催予定 >

2020年4月採用の看護職員を募集します。

4月 6日 (土)	9:00~12:00 (開場8:45) 江南厚生病院 2階 講堂にて
4月13日 (土)	病院概要・看護部理念・教育体制・給与休暇等の説明、先輩との意見交換、施設見学など
4月20日 (土)	参加をご希望の方は1週間前までにお申し込みください。
4月27日 (土)	選考会は5月25日(土)・6月1日(土)・7月20日(土)に行います。 詳しくは江南厚生病院ホームページをご覧ください。 お問い合わせは 看護管理室 まで TEL 0587-51-3332 (平日9:30~16:30対応)

「看護の日」イベント開催のお知らせ

看護の心をみんなの心に ～チーム力～

開催日 2019年5月14日(火)・15日(水)

時 間 10:00~15:00

場 所 江南厚生病院2階 多目的室
(講演会および演奏会は2階講堂にて開催)



5月12日は看護の日。
フローレンス・ナيتينゲールの
誕生日にちなんで制定されました。

入場は
無料です
お誘いあわせの上
お越しください

健康相談・骨密度測定・こども白衣体験・
各部署ポスター掲示に加え、簡単な体操や
正しい手洗い方法など、皆さんに参加して
いただける楽しいイベントを企画しています。

仲間やがん詳しいスタッフと不安や悩みを語り合いませんか？

2019年度 がんサロン「にじの会」のご案内

参加費
無料

- 対 象 がんを患っている患者さん
あるいは、そのご家族
- 内 容 10:00~10:30 プチ講座
(2か月毎に内容を変更します)
10:30~11:30 参加者同士の交流
- 場 所 外来2階 多目的室
※外来用エレベーター前
- 参加方法 自由参加(予約不要)

日程とプチ講座のテーマ

日時	プチ講座：テーマ(仮)	担当
4/6(土)、5/7(火)	リンパ浮腫について	リンパ浮腫療法士
6/4(火)、7/2(火)	がん免疫療法について	薬剤師
8/3(土)、9/3(火)	がん治療・療養中の食事と栄養について	管理栄養士
10/5(土)、11/5(火)	放射線治療の効果について	放射線技師
12/7(土)、1/7(火)	抗がん剤治療の今～副作用と生活の工夫～	がん化学療法看護 認定看護師
2/1(土)、3/3(火)	アピアランスケアについて～自分らしく毎日を送るための外見ケア～	がん看護専門看護師

<お問い合わせ先> 患者相談支援センター：がん相談 TEL (0587) 51-3346 FAX (0587) 51-3317
E-メール: gansodan@konan.jaai-kosei.or.jp

●診療日変更のお知らせ

ゴールデンウィーク期間の診療日
4/30 (火)・5/1 (水)・5/2 (木)

診療代替に伴う休診日
6/1 (土)・6/15 (土)・7/6 (土)・
7/20 (土)・8/14 (水)

●面会時間の ご案内

平 日	土・日曜日・祝日
15:00~20:00	13:00~20:00

※多人数室の面会は、同室の患者さんの迷惑にならないように談話
コーナーなどをご利用ください。

※患者さんの安静は治療上大切です。容体によっては面会をお断り
する場合があります。

2019年 診療日カレンダー

■ 休診日(第2・4・5土曜日は休診です) ■ 午後休診

4月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

6月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

発行日/平成31年4月1日

発 行/JA愛知厚生連 江南厚生病院 広報委員会

〒483-8704 愛知県江南市高屋町大松原137番地 TEL (0587) 51-3333 FAX (0587) 51-3300